

第9回都市交通システム海外展開研究会

令和4年3月7日



新交通システム（AGT）の海外展開に関するご紹介

AGT

Automated Guideway Transit

公益社団法人 日本交通計画協会
Japan Transportation Planning Association

■ 新交通システム研究部会活動

1. 新型コロナウイルスが公共交通に与える影響下でのAGT優位性の整理

1) コロナが公共交通に与える影響の整理

- ①国内・海外におけるコロナ禍における公共交通の需要面の整理
- ②国内・海外におけるコロナ対応としての供給面の対応・変化についての整理

2) コロナによる影響下でのAGT優位性発現の仮設の検討

- ①国内外のAGT事業者におけるコロナ対応について情報収集及び整理
- ②需要面及び供給面双方からのAGT優位性の発現可能性についての仮設
- ③コロナによる影響下でAGTの優位性の発現の可能性のある都市の選定方法の検討

■ 新交通システム研究部会活動

2. 非常時における車両からの避難に関する情報収集および比較

- 1) 中量輸送システムの車両外避難方法
- 2) 車両外避難を必要とする事象の抽出
- 3) 避難方法の優位性および課題の整理

■ 新交通システム研究部会活動

3. AGT導入可能性都市（オークランド）のケーススタディ

- 1) 導入可能性のある都市を想定しケーススタディを通じて案件発掘に繋げる
- 2) 当時オークランドではCBD～オークランド空港までの約23kmを結ぶ計画があり、LRT案、地下鉄案が検討途上であり、第3案としてAGTの提案を試みたもの（路線柔軟性、輸送需要等優位性を発揮可能）
- 3) ニュージーランド運輸省とオークランド市議会が「オークランド交通連携プロジェクト(ATAP)」について2021/3に2021～2031年に310億NZドル（約2兆4248億円）を投じると発表（LRTが採用確定）

■ A G T事業者のコロナ対応



動線分離(新橋駅)



コロナ対策周知(豊洲駅)



ホームドアと待機場所表示(新橋駅)



車内換気・窓開放



自動運転

■ AGT事業者のコロナ対応



車内換気



車内表示



待機場所表示



ホーム上表示

AGT事業者のコロナ対応

<シンガポール LTA>

新型コロナウイルス感染症 拡大防止に向けた窓開けによる 車内換気のご協力について

シーサイドラインでは車両出庫時に全車両各2箇所の窓開けを実施（降雨時除く）しています。

このため特に冬場は車内の室温が低下し、お客様にご不便、ご迷惑をおかけしますが新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けてご理解・ご協力いただけますようお願いいたします。

シーサイドラインの車内換気の検証

お客様の乗車率0%、速度45km/hで走行した場合、窓開け換気により約4分（全車両平均値）で車内の空気が入れ替わります。（1時間あたり約15回）

更にシーサイドラインの駅間は1分～3分と短いため、その都度ドアの開閉による換気が行われます。



シーサイドラインでは「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策ガイドライン」に基づき換気を実施しています。

（注）換気の実施はお客様の安全が最優先となります。雨天時や急激な気温変化時には換気を実施しない場合があります。換気の実施状況は、車両の運転状況により異なります。換気の実施状況は、車両の運転状況により異なります。

Seaside Line 株式会社 横浜シーサイドライン ☎045-787-7002 (平日 9:00～17:00)

Land Transport Authority

Keeping our Public Transport System Safe for Workers and Commuters

The Land Transport Authority has worked with Public Transport Operators (PTOs) and Point-to-Point (P2P) operators to implement a series of precautionary measures aligned to the Ministry of Health (MOH) advisories.



P2P drivers are advised to take their temperature twice a day. Taxi drivers can visit the temperature screening stations. They will receive a sticker to indicate that their temperature has been checked and is within the acceptable range.

P2P drivers are cleaning and disinfecting their vehicles more often. Drivers will also wind down their windows after every trip to improve ventilation.

P2P passengers who are sick will be advised to wear a mask. If a passenger doesn't have one, the driver can offer a mask if available.

PTOs have intensified their cleaning and disinfecting routines, with additional emphasis placed on sanitising high-contact points.

The government will take the lead and make a one-time contribution to provide 300,000 surgical masks to taxi and private hire car drivers. This is to kick-start the operators' efforts to provide more masks for their drivers.

利用者への啓蒙ポスター